

2024 年度事業報告

2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 道普請人

1. 事業の成果

事業国	事業名	資金源
a) ケニア	1.メル郡における道路整備部門からの生活向上支援*	世界銀行経由 日本社会開発基金（JSDF）
	2.社員の土のうによる道直し訓練への参加*	（株）阪神高速道路
b) ウガンダ	1. ウガンダ北部における道路インフラ整備・地域の緑化を通した強靱なコミュニティづくり（第2年次）	令和5年度 外務省 N 連
	2. 木炭生産地での森林育成のための育苗と植林	公益社団法人 国土緑化推進機構 緑の募金
	3. ヤマハ発動機の浄水システムの土のうを用いた基礎建設*	（株）ヤマハ発動機
c) エチオピア	給水インフラ（ため池）の建設による家畜への干ばつ被害の軽減*	国際労働機関（ILO）経由 オランダ外務省拠出 プロスペクト事業
d) 東ティモール	土のうを用いた道路補修技術支援	（特非）パルシックが実施する N 連事業への協力
e) 日本	1. ケニアにおける新舗装材料適用技術アドバイザー契約	（株）ホンダ技術研究所
	2. JICA課題別研修「道路維持管理（E）」講師派遣	公益財団法人北海道国際交流協力センター
	3. 講演、広報活動	団体自己資金

*当事業は、現地事務所での活動（活動計算書には含めず）、N 連：外務省 NGO 連携無償資金協力

1. 事業の実施に関する事項

1. 事業名、2. 事業内容、3.事業実施期間、4.事業実施国・地域、5. 従事者数、6. 裨益者、7. 事業費について下記にまとめる。

a) ケニア

ケニア_1 *ケニア事務所受託事業 一部国内専門家派遣
事業名)

メル郡における道路整備部門からの生活向上
支援 (世銀事業：日本社会開発基金 (JSDF))

事業内容)

- a. 若者参加型の支線道路補修
- b. 若者グループの雇用創出支援

事業期間)

2022 年 4 月～2025 年 6 月

実施国、地域)

ケニア共和国 メル郡

従事者数)

4 名 (木村、福林、田川、岩村)

裨益者)

直接裨益：1,250 名 (3 年間の訓練生合計)

間接裨益：13,500 名 (道路ユーザー合計)

事業費)

USD 857,906 (合計：USD 2,750,000)

うち 24 年度国内 347,620 円

ケニア_2 *ケニア事務所受託事業

事業名)

阪神高速 (株) 社員の土のうによる道直し訓練
への参加

事業内容)

「土のう工法」を用いた農道補修訓練

事業期間)

2025 年 2 月 10 日～11 日

実施国、地域)

ケニア共和国 キアンブ郡

従事者数)

3 名 (木村、福林、岩村)

裨益者)

31 名 (訓練に参加した地元住民と阪神高速 (株)
社員)

事業費)

USD 6,606

b) ウガンダ_1

事業名)

ウガンダ北部における道路インフラ整備・地域の
緑化を通じた強靱なコミュニティづくり (外
務省 R5 年度 N 連 (2 年次))

事業内容)

- a. 「土のう工法」を用いた農道補修訓練
- b. 農民との植林活動
- c. 省エネ型改良かまど作成訓練
- d. 小学校での衛生・健康啓発活動

事業期間)

2024 年 3 月 31 日～2025 年 3 月 30 日

実施国、地域)

ウガンダ共和国 北部地域 キトゥグム県

従事者数)

3 名 (木村、福林、岩村)

裨益者)

直接裨益：150 名 (訓練生合計)

間接裨益：1,500 名 (活動対象とする 2 コミュニ
ティの合計人口)

事業費)

USD 246,701.98 (36,768,949 円)

ウガンダ_2

事業名)

木炭生産地での森林育成のための育苗と植林
(公益社団法人 国土緑化推進機構 緑の募金)

事業内容)

- a) 2 育苗場を対象とした苗床拡張整備、種子と

ツールの配布と播種、給水システム、フェンスの整備、育苗技術・育苗場マネジメント・資金管理・ビジネストレーニング

- b) 22 名の農家を対象とした森林管理ワークショップと苗木の配布 (40,000 株)、80 ヘクタールへの植林

事業期間)

2024 年 7 月～2025 年 5 月

実施国、地域)

ウガンダ共和国 中央地域 ナカソングラ県

従事者数)

3 名 (木村、福林、岩村)

裨益者)

28 名 (2 育苗場スタッフ及び苗木を配布する農家の合計)

事業費)

24 年度 1,397,032 円 (総事業費 2,202,000 円)

ウガンダ_3 *ウガンダ事務所受託事業

事業名)

ヤマハ発動機の浄水システムの土のうを用いた基礎建設 (ヤマハ発動機との契約)

事業内容)

ヤマハ発動機がブンベ技術学校に設置する浄水システムの基礎に土のう工法を用いるもの

事業期間)

2024 年 11 月 3 日～14 日

実施国、地域)

ケニア共和国 ブシア郡

従事者数)

3 名 (木村、福林、岩村)

裨益者)

約 2,000 名 (浄水システムを利用する生徒・教員数

事業費)

USD 3,374.50

c) エチオピア *ウガンダ事務所受託事業

事業名)

給水インフラ (ため池) の建設による家畜への

干ばつ被害の軽減 (国際労働機関 (ILO) オランダ外務省拠出 プロスペクト事業)

事業内容)

住民参加による 2 ため池の作成

事業期間)

2022 年 12 月～2024 年 11 月

実施国、地域)

ソマリ州ジジガ市ケブリベア地区

従事者数)

4 名 (木村、福林、田川、岩村)

裨益者)

直接裨益: 80 名 (訓練生)

間接裨益: 400 名 (対象コミュニティ住民)

事業費) (概算)

USD 138,955 (合計: USD 377,795)

d) 東ティモール

事業名)

女性の生計向上を通じた子どもの栄養改善事業(NPO 法人パルシックが実施する外務省 R5 年度 N 連 2 年次にて協力)

事業内容)

住民参加での道路整備技術支援

事業期間)

2004 年 4 月～2024 年 9 月

実施国、地域) 東ティモール アイナロ県マウベシ郡

従事者数)

3 名 (木村、福林、田川)

裨益者) 877 人

事業費) 673,122 円

e) 日本_1

事業名)

ケニアにおける新舗装材料適用技術アドバイザー契約

事業内容)

Honda プロジェクトでの技術アイデアに対する

ディスカッション及びアドバイス
事業期間)

2024 年 6 月～11 月

実施国、地域)

ケニア共和国及びオンライン

従事者数)

3 名 (木村、福林、岩村)

事業費)

1,000,000 円

日本_2

事業名)

JICA 課題別研修「道路維持管理 (E)」講師派遣
事業内容) JICA 海外派遣技術者研修として、土の
う工法についての講義を行った。

事業期間)

2024 年 8 月 1 日—2 日

実施国、地域)

日本国内

従事者数)

3 名 (木村、福林、岩村)

事業費)

0 円

日本_2

事業名)

国内・講演・広報など共通事業

事業内容)

a. 各地で講演会、広報資料作成、配布

事業期間)

2024 年 4 月から 2025 年 3 月

実施国、地域)

日本国内

従事者数)

10 名 (木村、岸田、日下部、児島、瀧川、田
中、若山、中井、福林、川勝)

裨益者)

国内、不特定多数

事業費)

7,617,091 円

参考 2024年度 事業報告 事業所別

事業国	No.	事業名	資金源	事業費合計	通貨	24年度事業費	契約事業体
a) ケニア	1	メル郡における道路整備部門からの生活向上支援*	世銀事業：日本社会開発基金（JSDF）	2,750,000	USD	857,096	CORE Kenya
				368,719	円	347,620	道普請人
	2	社員の土のうによる道直し訓練への参加*	（株）阪神高速道路ご寄付	6,606	USD	6,606	CORE Kenya
b) ウガンダ	1	ウガンダ北部における道路インフラ整備・地域の緑化を通した強靱なコミュニティづくり	令和5年度 外務省N連（2年次）	36,767,949	円	36,768,949	道普請人
	2	木炭生産地での森林育成のための育苗と植林	公社）国土緑化推進機構 緑の募金	2,202,000	円	1,397,032	道普請人
	3	ヤマハ発動機の浄水システムの土のうを用いた基礎建設*	（株）ヤマハ発動機	3,374.50	USD	3,374.50	CORE Uganda
c) エチオピア	1	給水インフラ（ため池）の建設による家畜への干ばつ被害の軽減*	国際労働機関（ILO）経由 オランダ外務省拠出 プロスペクト事業	377,795	USD	138,955	CORE Kenya
f) 東ティモール	1	女性の生計向上を通じた子どもの栄養改善事業	* NPO法人パルシックとの連携（外務省R 5 年度N連1年次）	740,693	円	673,122	道普請人
h) 日本	1	ケニアにおける新舗装材料適用技術アドバイザー契約	（株）本田技術研究所	1,100,000	円	1,000,000	道普請人
	2	JICA課題別研修「道路維持管理（E）」講師派遣	公益社団法人北海道国際交流協力総合センター	60,500	円	0	道普請人
	3	講演、広報活動	団体自己資金	7,070,155	円	7,617,091	道普請人

2024 年度事業費合計

1ドル＝ 145円

道普請人	円	47,803,814	145,385,265
CORE Kenya（ケニア事務所）	USD	1,002,657	
CORE Uganda（ウガンダ事務所）	USD	3,375	
合計	円	193,678,382	489,303

農村部の貧困に苦しむ人々の
やる気と自信を引き出すために
「自分たちの道は自分たちで直せる」
という意識を広げたい

2024年度上期活動概要



環境美化の証としてClean for Booksの供与

住民主導の道路補修、環境保全活動による
生活改善アプローチを定着させるべく、元気に
活動を続けています！（ウガンダ事務所）



みちぶしんびと
認定NPO法人 道普請人

2024年度上半期活動内容

主な活動	2024					
	4	5	6	7	8	9
ケニア						
世界銀行：日本社会開発基金（JSDF）（木村、福林、岩村、田川）*1						
ウガンダ						
外務省令和5年度NGO連携無償資金協力事業 2年次（木村、福林、岩村、渡辺）						
緑の募金 国際緑化事業（木村、福林、岩村）						
エチオピア						
エチオピア：オランダ外務省 ILO Prospect事業（木村、福林、岩村、田川）*2						
研究協力プロジェクトへの専門家派遣（木村、福林、岩村、田川）						
東ティモール						
東ティモール：NPO法人パルシックが実施するN連への専門家派遣（木村、福林、田川）						
国内						
広報活動（木村、岸田、日下部、田中、瀧川、児島、若山、中井、福林、川勝）						

*1 ケニア事務所契約事業 *2 ウガンダ事務所契約事業

主な助成事業等

事業名：メル郡における道路整備部門からの生活向上支援

資金協力団体：世界銀行（日本社会開発基金（JSDF））

事業期間：2022年4月から2025年6月（3年事業）（ケニア）

事業名：ウガンダ北部における道路インフラ整備・地域の緑化を通じた強靱なコミュニティづくり（第2年次）

資金協力団体：令和5年度外務省日本NGO連携無償資金協力

事業期間：2024年3月31日～2025年3月30日（ウガンダ）

事業名：木炭生産地での森林育成のための育苗と植林

資金協力団体：公益財団法人国土緑化推進機構 緑の募金

事業期間：2024年7月～2025年4月（ウガンダ）

事業名：ソマリ州ケブリベアにおけるため池の作成

資金協力団体：ILO（国際労働機関）オランダ政府プロスペクト事業

事業期間：2022年12月～2024年11月（エチオピア）



田川専門家による現場指導（ケニア世銀）



農民グループとの植林活動に参加した
学生ボランティアの空木さん（ウガンダN連）

主な広報活動

月日	内容
4月7日	ケニア事務所が実施した、モイ女子中学校でのUNDP事業完了式の様子が現地TVで放映されました。
4月16日	外務省発行の2023年版開発協力白書(122ページ)にウガンダ、グル県でのN連事業が紹介されました。
6月15日	2024年第一回通常総会を開催致しました。
7月1日	令和6年度緑の募金中央事業(一般公募事業・国際分野)に採択されました。
8月1日	【Japan Gov】内閣首相官邸公式SNSアカウント(Facebook、Linkedin、X(旧Twitter))に道普請人の紹介記事が掲載されました。
9月3日	日本建設連合会の月刊誌「Ace建設業界2024年6月号」に木村理事長の記事が掲載されました。
9月30日	ウガンダ 学生ボランティア空木さん(高校2年生)、ウガンダ・ケニア学生ボランティア石田さん(大学2年生)の活動報告を掲載しました。

活動報告

ウガンダ

・北部キトゥム県にて道路補修、かまど作成、植林、小学校への衛生活動を主軸とした新事業を開始しました。2箇所計670mの道直し、350世帯における省エネ型かまどの作成を行いました。約40,000株のチーク・ユーカリの植林により、32.6ヘクタールの森林回復に成功しました。事業完了まで、住民による道路維持管理活動や植林後の育成状況を見守り、技術指導を続けます。(R5外務省N連)



測量を学ぶ訓練生



補修した道路の開通式



裁縫教室で完成した生理用タオルと



作成したかまどを利用する住民

・森林面積の消失が顕著なナカソングラ県にて、既存2育苗場の資機材・技術支援及び農民の植林活動をサポートする新事業を開始しました。育苗用の給水タンクの設置や温室建設が進んでいます。組織力の高い地域住民が、積極的に活動しています。(緑の募金)



育苗場における給水タンクの設置



育苗場への資材サポート

ケニア

・15グループ計375名に対し40日間の道路補修訓練を実施中です。9月には日本から田川専門家を招聘し、スタッフや現地の技術者に適切な測量や石積みの技術指導を行いました。3年間で3地区約26kmのアクセス道路補修に取り組み、メル町全体を巻き込む大規模事業です。(世界銀行)



カルバートの設置



ボックスカルバートの設置部



土のうによる沼地補修

エチオピア

・エチオピアのケブリエア地区にてヤギやラクダなど家畜用の水を貯水する大型ため池2基(各6,000m3)の建設を行いました。地域では干ばつがひどく、乾季の水の確保が課題となっています。干ばつによる家畜の死亡率の軽減に貢献します。(ILOオランダ外務省プロスペクト)



シートの設置

東ティモール

・NPO法人パルシックが実施するN連事業「女性の生計向上を通じた子どもの栄養改善事業」で、コミュニティによる生活道路整備活動に対して、田川専門家が現地で技術指導を行いました。(パルシックN連支援)



田川専門家による現場指導

施工延長 (2024年9月末日現在)

	累計(m)	2024年度 上半期(m)
ケニア	69,338	1,400
ウガンダ	32,930	670
その他	184,159	0
計	255,487	2,070

◎ お知らせ

道普請人への、ウェブからのご寄付と賛助会員のお手続き方法が、変更になりました。新たな決済サービスを、ご利用ください。詳細は右側QRコードよりご確認ください。



寄付決済



賛助会員

認定NPO法人です！

京都市より「運営組織及び事業活動が適正であり公益の増進に資する」と認定を受けています。当団体へのご寄付は税制優遇の対象となります。詳しくは当団体ホームページへ

問合せ先

認定NPO法人 道普請人
事務局: 福林良典
Tel: 075-343-7244
E-mail: info@coreroad.org
URL: <http://coreroad.org/>

農村部の貧困に苦しむ人々の
やる気と自信を引き出すために

「自分たちの道は自分たちで直せる」
という意識を広げたい

2024年度下期活動概要



完成した道路と事業スタッフ(世界銀行事業、ケニア)

明日を担う若者たちが先頭を切って、社会インフラを整備していけるよう、会社登録や公共・民間事業の受注のサポートを続けております！
(ケニア事務所)



みちぶしんびと
認定NPO法人 道普請人

2024年度下半期活動内容

主な活動	2024			2025		
	10	11	12	1	2	3
ケニア						
世界銀行: 日本社会開発基金(JSDF)(木村、福林、岩村、田川)*1						
ウガンダ						
外務省令和5年度NGO連携無償資金協力事業 2年次(木村、福林、岩村、渡辺)						
国土緑化推進機構 緑の募金 国際緑化事業(木村、福林、岩村)						
エチオピア						
オランダ外務省 ILO Prospect事業(木村、福林、岩村、田川)*1						
東ティモール						
東ティモール:NPO法人パルシックが実施するN連への専門家派遣(木村、福林、田川)						
国内						
本田技術研究所との技術アドバイザリー契約(木村、岩村、福林)						
広報活動(木村、岸田、日下部、田中、瀧川、児島、若山、中井、福林、川勝)						

*1 ケニア事務所契約事業 *2 ウガンダ事務所契約事業

主な助成事業等

事業名: メル郡における道路整備部門からの生活向上支援

資金協力団体: 世界銀行(日本社会開発基金(JSDF))

事業期間: 2022年4月から2025年6月(3年事業)(ケニア)

事業名: ウガンダ北部における道路インフラ整備・地域の緑化を通じた強靱なコミュニティづくり(第2年次)

資金協力団体: 令和5年度外務省日本NGO連携無償資金協力

事業期間: 2024年3月31日～2025年3月30日(ウガンダ)

事業名: 木炭生産地での森林育成のための育苗と植林

資金協力団体: 公益財団法人国土緑化推進機構 緑の募金

事業期間: 2024年7月～2025年5月(ウガンダ)

事業名: ソマリ州ケブリベアにおけるため池の作成

資金協力団体: ILO(国際労働機関)オランダ政府プロスペクト

事業期間: 2022年12月～2024年11月(エチオピア)

事業名: NPO法人パルシック実施N連事業での、道路整備に関する技術協力

資金協力団体: NPO法人パルシック

事業期間: 2024年4月1日から2025年9月30日(東ティモール)

事業名: ケニアにおける新舗装材料適用技術アドバイザリー業務

資金協力団体: (株)ホンダ技術研究所

事業期間: 2024年6月～2024年11月(国内)



メルカウンティでの事業普及ワークショップ
(ケニア世銀)



国際森林デーの記念植樹
(ウガンダ緑の募金)

主な広報活動

月日	内容
10月21日	第18回「TOTO水環境基金」の活動報告がTOTO(株)のHPに掲載されました。
11月11日	ケニア・メル郡で実施中の世界銀行(日本社会開発基金)事業の進捗状況が、現地のオンラインジャーナルで紹介されました。
12月2日	木村理事長の記事が、国際開発ジャーナル2024年12月号に掲載されました。
2月25日	ケニア・メル郡で実施中の世界銀行(日本社会開発基金)事業で補修した26.78kmの道路を、メル郡政府及びケニア都市道路公社(KURA)に引き渡しました。その様子が現地メディアに紹介されました。
3月21日	在ウガンダ日本大使館において、令和6年度外務省日本NGO連携無償資金協力の在外供与契約の署名式を行いました。

活動報告

エチオピア

・ケブリエア地区にて建設したため池2基(各6,000m³)を地元政府に引渡しました。今後、干ばつによる家畜の死亡率の減少に寄与します。
(ILOオランダ外務省プロスペクト)



ため池の政府への引き渡し



貯水されたため池

ウガンダ

・北部キトゥグム県にて農道補修訓練、省エネ型かまど作成、植林、小学校における衛生・健康啓発活動を完了しました。470mの道直し、350基のかまど作成、32.6ヘクタールの植林を行いました。200名の訓練生は5人ずつのコミュニティ組織を立ち上げ、貯蓄した訓練日当を元手に思い通りのビジネスを始めました。(R5外務省N連)



訓練生によるビジネス進捗発表会

・3月21日の「国際森林デー」に、小学校と高校にて環境教育及び記念植樹を実施し、生徒の栄養改善のため野菜の種を配布しました。



植林に取り組む小学生

・森林面積の消失が問題となっているナカソングラ県にて、既存2育苗場に育苗技術研修を実施しました。(緑の募金)



苗木生産の様子



苗床作成トレーニング

ケニア

・メル郡にて3年間で50グループ(1,250名)に対する道路補修訓練を通して、3地区33箇所合計26.78kmのアクセス道路補修が完了しました。メル郡で政府機関や民間企業に事業成果を共有し、訓練生の雇用を呼びかけました。本事業下で50会社の登録を完了し、今後建設業者として業務を受注できるように準備を整えています。(世界銀行)



補修した道路のメルカウンティへの引き渡し



事業普及ワークショップ

施工延長 (2025年3月末日現在)

	累計(m)	2024年度 下半期(m)
ケニア	83,166	13,828
東ティモール	1,265	877
その他	185,761	0
計	270,192	14,705

◎ お知らせ

道普請人への、ウェブからのご寄付と賛助会員のお手続き方法が、変更になりました。新たな決済サービスを、ご利用ください。詳細は右側QRコードよりご確認くださいませ。



寄付決済 賛助会員

認定NPO法人です！

京都市より「運営組織及び事業活動が適正であり公益の増進に資する」と認定を受けています。当団体へのご寄付は税制優遇の対象となります。詳しくは当団体ホームページへ

問合せ先

認定NPO法人 道普請人
事務局: 福林良典
Tel: 075-343-7244
E-mail: info@coreroad.org
URL: <http://coreroad.org/>